



図4 2011年3月9日に発生したM7.3の前震(赤白抜星)から3月11日のM9.0の本震(赤大星)までに発生した地震の震源分布(黒丸)。小赤星はこの間に発生したM6級の地震。灰色丸は2002年から2009年までにOBSのデータを使って走時残差0.5秒以下で決定された地震。M6以上を緑星, M7以上を緑白抜星で示した。震央分布中の黄色星は観測波形にみられる大振幅位相の立ち上がりと初動との走時差から推定した主破壊の開始点。赤色矩形は前震の断層モデル(東北大学[課題番号:1202])